

| 観点／規準            | A      | B   | C                         | 評価対象                   | 指導の手立て  |
|------------------|--------|---|---------------------------|------------------------|---|
| <b>【自己調整】</b>    |        |   |                           |                        |   |
| 目標設定             | とても主体的 | 単元の到達目標に沿った自分なりの学習目標を <u>主体的に</u> 設定することができる。   | 主体的でない<br>現実的でない<br>適切でない | OPPなど                  | 単元の到達目標を理解させ、生徒なりの学習目標を設定する時間を設ける。  |
| 学習計画             |        | 具体的かつ現実的な学習計画（スケジュールと学習方略の選定）を <u>主体的に</u> 立てることができる。   |                           | OPPなど                  | 学習目標を達成するための学習計画（スケジュールと学習方略の選定）を立てる時間を設ける。   |
| 計画の実行・調整         |        | 学習計画に沿って <u>主体的に</u> 学習を実行することができる。また、計画通りに学習が進まない場合や当初の学習計画では目標が達成できない場合には、主体的に学習計画を見直し、学習を調整することができる。 |                           | OPPなど                  | 学習計画を振り返る時間を授業毎に設け（時々?）、生徒が自身の計画をモニタリングし、適宜計画を調整する機会を設ける。また、生徒の振り返りに対して適宜フィードバックを返す。  |
| 学習の振り返り・今後の課題の設定 |        | 学習を振り返り、単元における成果と今後の学習に向けた課題を、 <u>主体的に</u> 挙げることができる。   |                           | OPPなど                  | 単元の学習が終わったところで、生徒自身の学習を振り返る機会を設け、学習の成果と今後の学習に向けた生徒自身の課題を挙げさせる。  |
| <b>【粘り強さ】</b>    |        |   |                           |                        |   |
| 認知面              |        | 学習場面や学習課題に対して、 <u>主体的に</u> 解決方法を工夫したり、他の学習内容や自身のキャリアと関連づけたり、実生活への応用方法を考えたりして取り組むことができる。                 |                           | 論述課題、ノート、ワークシート、発言内容など | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノートやワークシートに、問題解決の過程や単元の学習の実践的価値を記述させる（口頭で発表させる?）。</li> <li>・生徒が考えた解決方法を全体に紹介する。</li> <li>・学習内容の実践的価値を紹介する。</li> </ul> |
| 感情面              |        | 学習場面や学習課題に対して、 <u>主体的に</u> 興味・価値を見だして取り組むことができる（挙手・発言?）。  |                           | 挙手、発言内容など              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容の価値を伝える。</li> <li>・視聴覚教材を用いるなどして生徒の興味・関心を高める。</li> <li>・学習内容を生徒の関心や生活と関連づける。</li> </ul>                           |
| 行動面              |        | 学習場面や学習課題に対して、 <u>主体的に</u> 関与・努力し、忍耐強く学習行動を取ることができる。  |                           | 挙手、発言内容、宿題など           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の学習行動に対して肯定的なフィードバックを返し、励ます。</li> <li>・スモールステップで指導する。</li> </ul>  |